

# コスモス荘の活性化

1班 嶋、南部、古田、森田

# 目次

1. 自己紹介
2. コスモス荘の現状
3. 今後の方向性
4. 施策
  - a. 施策①
  - b. 施策②

# 目次

## **1. 自己紹介**

2. コスモス荘の現状

3. 今後の方向性

4. 施策

a. 施策①

b. 施策②

# 自己紹介

## 嶋 穂榎

- ・ 砺波高校 2年
- ・ 砺波市
- ・ キャンプ、スポーツ、オーボエ

## 南部 心稟

- ・ 砺波高校 1年
- ・ 砺波市
- ・ 音楽、写真

## 古田 湧大

- ・ 東京大学 法学部第一類 4年
- ・ 東京都大田区池上
- ・ 登山、ボルダリング

## 森田 暉司

- ・ 砺波高校 2年
- ・ 南砺市
- ・ バドミントン、バスケ、音楽

# 目次

1. 自己紹介

**2. コスモス荘の現状**

3. 今後の方向性

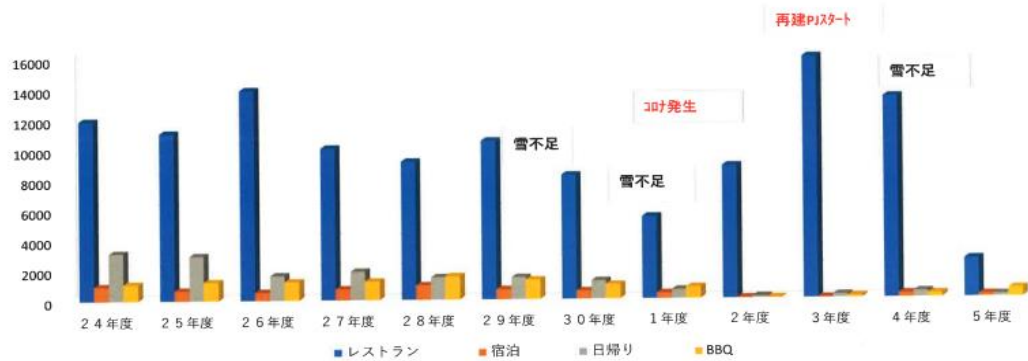
4. 施策

a. 施策①

b. 施策②

# コスモス荘の現状～利用者推移(年度別)

コスモス荘利用者数推移（年度別）



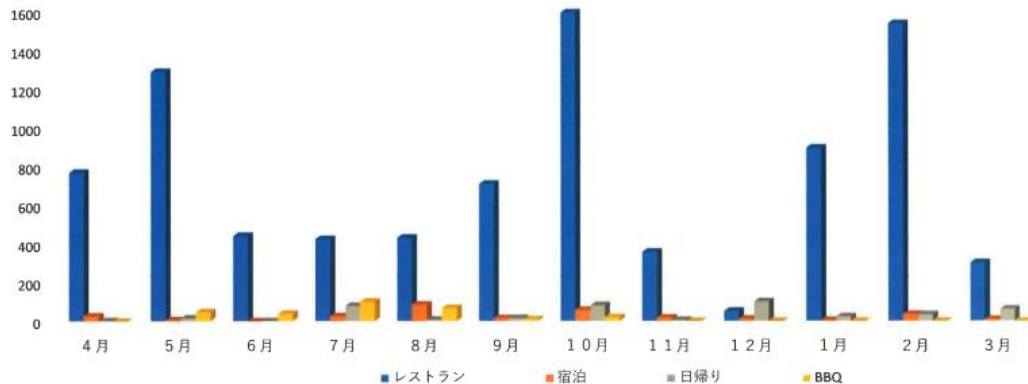
年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度
レストラン	11914	11078	13920	10057	9165	10527	8226	5457	8803	16065	13334	2570
宿泊	957	679	548	738	972	686	555	385	54	47	293	186
日帰り	3152	2966	1645	1910	1502	1473	1232	616	131	239	432	189
BBQ	1099	1228	1229	1239	1561	1312	970	782	60	127	287	603
TOTAL	17122	15951	17342	13944	13200	13998	10983	7240	9048	16478	14346	3548

- ・平成31年と令和2年は雪がなくスキー客無し。令和5年は少雪で20日間の営業
- ・令和2年3月～新型コロナウイルス感染拡大
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の為、令和2年4/18～5/末休館、令和3年8/16～9/17休館
- ・令和3年6月よりコスモス荘再建Pスタート

利用者総数は余り減っていないが、レストラン以外の利用が激減している。(目新しさや宿泊機能の低下が原因?)

# コスモス荘の現状～利用者推移(年度別)

コスモス荘利用者数推移 (月別)



R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レストラン	773	1295	444	426	434	714	6089	360	53	900	1543	303
宿泊	27	6	0	25	86	14	58	18	11	4	36	8
日帰り	2	15	0	80	7	16	83	5	102	24	35	63
BBQ	0	48	39	102	69	9	20	0	0	0	0	0
TOTAL	802	1364	483	633	596	753	6250	383	166	928	1614	374

イベント名	梅檀山水仙 そば祭り	コスモスウ オッチング	スキー
シーズン	4月下旬～5 月上旬	10月上旬～ 中旬	2月～3月

- ・ レストランは4月・5月のGW、9月末～10月のコスモスウォッチングのイベント、1月～2月のスキーシーズンが繁忙期。
- ・ 宿泊や日帰り宴会は大きな波はない
- ・ BBQは夏場が多い

イベント毎(年に1-2カ月位)に一時的に利用が増加、他の時期は閑散としている  
⇒閑散期の利用客を増やすことが必要

# 目次

1. 自己紹介
2. コスモス荘の現状
- 3. 今後の方向性**
4. 施策
  - a. 施策①
  - b. 施策②



# 今後の方向性

イベントシーズン以外はほとんど利用されていない状況が続いているので、まず通年で集客できることを目指す。

閑散期の客  
数増加



資金繰りの  
安定化



設備投資増  
加



客数客単価  
の向上

# 目次

1. 自己紹介
2. コスモス荘の現状
3. 今後の方向性
- 4. 施策**
  - a. 施策①
  - b. 施策②

# 施策～コスモス荘の資源は？

- コスモス荘が提供できること

- BBQ
  - BBQの準備まで提供
- トランポリン
  - 砺波市唯一
  - 無料
- レストラン
  - カレー
- 宿泊施設
- サウナ施設
- スキー場の土地
- そば打ち(の場所)
- リフト
- 景観
- 夜の景色(星空)
- スポーツ施設(梅檀山地区)

- 活かせること

- 地域学校とのつながり
- 地区の協力

- 懸念点

- 労働力不足
- 資金不足



# 施策～ターゲットは？

- 車利用者
  - 車でないとアクセスが難しい
- 自然を体験したい層
- 非日常を体験したい層
  - ⇒**家族連れ**
  - ⇒**学校関係**←すでに繋がりもあり、かつリピート率高そう



車でアクセスすることができ、かつ子どもに自然や非日常を体験させたいと考えている、小学生以下の子供を持つ家族連れをターゲットに据える。また、既に交流のある学校関係者も毎年リピートを狙えるため、ターゲットにできるのではないかな。

# 施策～考慮すべきこと

- 通年
  - スキーのオフシーズンの4～12月を通して楽しむことができるコンテンツ作り
- 金銭面
  - 多くの投資は難しいため、従来ある施設等を活かしたい
- 労働力
  - 労働力不足
  - 将来的には梅檀山地区以外の人が主催できるように
    - 持続可能性

施策を考えるうえで、スキーシーズン以外で提供可能であること、従来の設備で提供可能なこと、さらには持続的に営業していくためにあまり追加の労働力が必要にないことを条件であるとした。

# 施策提案

①1日自然体験

②部活動や学校の課外活動での利用頻度を増やしてもらう



# 目次

1. 自己紹介
2. コスモス荘の現状
3. 今後の方向性
4. 施策
  - a. 施策①**
  - b. 施策②

# 施策① 1日自然体験

## ① コスモス荘を子どもが自然や非日常を一日中体験できる場所へ

### ● 一日体験セット

- そば打ち
- BBQ
- トランポリン
- 景観

- ホタル
- 散居村
- コスモス、水仙

### ○ 虫取り

- カブトムシ・クワガタ

### ○ 工作

- 竹・木材

(コップ、容器、ランタン、  
スプーン、籠、竹とんぼ、鉄砲など)



- 食
  - 流しそうめん
- サウナ
- 川遊び
- コスモス、ひまわり、そばの種まき
- 段ボールそり
- スタンプラリー
- 追跡ハイキング
- ヨガ体験

**太字**の項目は、コスモス荘の職員の皆さんがいなくても遊べる



コスモス荘を、子どもが自然や非日常を一日中楽しめる場所にすることを目指す。そば打ちや工作など職員の手が必要なものは、時間帯を決めて実施。その他の項目は、子どもが選んだ活動をいつでも遊ぶことができる。



# 施策① 1日自然体験～活動例

## 活動例 1

工作（竹トンボづくり）



そば打ち体験



川遊び



BBQ



散居村・星空観賞



## 活動例 2

虫取り



流しそうめん



追跡ハイキング



サウナ



レストラン



コスモス荘が、子ども(主に小学生以下)連れの家族が一日中、自然や非日常を体験し、楽しめる場所作りを目指す。

# 施策①～発信方法

## ● 小学生以下の子どもを持つ砺波市在住の家族

### ○ オンライン

- HP
- 旅行サイト
- SNS



### ○ オフライン

- パンフレット
- **県や市の広報**
- チラシ（小、中学校向け）

## ● 砺波市以外在住の家族

### ○ オンライン

- 旅行会社
- **SNS 来客者に発信してもらう**
  - フォローでプレゼント、割引
  - インスタ映えスポット
  - Wi-Fi改善

砺波市在住の家族は、既に多くがコスモス荘を認知しているので、県や市の広報などの媒体で、「1日自然体験」をプロモーション。砺波市以外に在住の家族には、主に来客者にSNSで共有してもらうことで、認知を促す。

# 施策①～リピートしてもらうには

## ● コンテンツの入れ替え

- 季節性のあるイベント(実施済み)
- 季節ごとのレストランメニュー変更
- コンテンツの細かい変更
  - ex. 工作物の変更
    - 今月はスプーン、来月は竹トンボ

## ● 思い出してもらう

- 通年で何回か、もしくは毎年来てもらう
  - ハガキ
  - ポイント
  - スタンプラリー
  - LINE公式アカウント

再度来客してもらうには、コンテンツを入れ替えて、さらにそれを発信する必要がある。そのためコンテンツに季節性を持たせたり、月ごとに細かく変更する。またそれを発信するために、今まで来客した方に、LINE公式アカウントなどを用いる。

# 目次

1. 自己紹介
2. コスモス荘の現状
3. 今後の方向性
4. 施策
  - a. 施策①
  - b. 施策②**

## 施策②

### ②部活動や学校の課外活動での利用頻度を増やしてもらう

コスモス荘には、約50人が宿泊可能な施設や、自由に自然を体験できる場所、BBQ施設、さらには近場の集落センターの体育館がある。それらを活かし、学校の部活動の合宿や、修学旅行・校外学習としての利用を促す。



# 施策②～どのように発信するのか？

## ②部活動や学校の課外活動での利用頻度を増やしてもらう

従来から交流のある、砺波高校や砺波市の小学校の先生に対して、学校の活動で利用してもらうように発信する。また、交流のない学校にも利用してもらうために、「合宿.com」、「旅プラン」等に登録する。

